

「学生のおもしろ企画・大学祭企画」実施報告書

※整理番号：

企画名	人力飛行機の設計・製作と機体展示
実施日	平成 30 年 11 月 3 日 (土) 10:00 ~ 18:00
実施場所	製作：風洞実験棟・船型試験水槽・C2-113 展示：東体育館
企画代表者の氏名, 所属	氏名：蔵富 千奈 所属：工学部第四類
構成員の氏名	掛水雅也 北田亨汰 藤木智 八木敬佑 有木彩乃 有馬健是 上田晃大 江藤滉祐 小野朝未 片岡典子 河村駿 蔵富千奈 末弘徹 菅沼有維斗 服部瑛一郎 松尾一平 吉崎豪 井関友洋 上野寧子 片山晴香 吉良秀平 齊藤龍一 佐藤裕太 谷口優介 平野皓大 八木寿々歌 吉田啓悟 (計 27 名)
指導的立場の教員氏名	岩下英嗣 教授 (輸送・環境システム専攻)
企画の目的及び内容	本活動は工学部を中心とした学生有志で人力プロペラ機の設計・製作を行うものであり、これにより参加学生は設計・製作・性能評価のプロセスや活動のマネージメントなどものづくりの一連の流れを体験することができる。 広島大学大学祭において機体やポスターの展示を行い、学内外の方に本活動や人力飛行機について知っていただく。また、フライトシミュレーターの実施や紙飛行機づくりなどの企画を通して来場者に楽しんでいただく。
来場者数	291 名
主催・後援団体 (外部のコンテスト等に参加する場合は、そのコンテストの規模)	
活動の内容 (準備, 広報活動, 当日の様子等)	広島大学工学部 HUES は 2002 年よりプロペラを 2 個搭載した、双発型の人力飛行機の設計・製作を行い鳥人間コンテストに出場している。昨年度の大会出場後から桁の設計・新調を行い、全体的な設計・製作の見直しを行った。来年度の鳥人間コンテスト出場に向けて岡山県の笠岡ふれあい空港にて試験飛行を行い、飛行データの取得方法を改善した。 広島大学大学祭では、コンテスト本番同様の機体の展示を行った。公式ブログ・SNS などの広報活動や大学祭当日の呼び込みを行ったことで、目標に近い 291 名の方に来ていただけた。昨年は機体の破損により完全な状態の機体を展示することはできなかったが、今年度は全機展示を行うことができた。主翼スパンがおよそ 32 m ある機体の迫りに驚く来場者も多く、ポスター展示やメンバーによる解説や質問対応と合わせて人力飛行機や HUES の活動について知っていただけた。またフライトシミュレーターの体験や紙飛行機づくりの企画を行って、来場者に楽しみながら興味を持っていただく工夫を行った。

(裏面に続く)

「学生のおもしろ企画・大学祭企画」実施報告書 (裏面)

アンケートの結果 (来場者にアンケートを実施した場合のみ)

アンケートは実施しておりません。

成果・課題

・設計・製作

今機体は桁の新調を行い、全体的な設計を見直した。次機体は安定して飛行することを目標に設計を行い、鳥人間コンテスト出場を目指す。また機体の性能を十分に発揮するために翼の製作方法を見直して、製作精度の向上を図る。

・大学祭での機体展示

今年度は機体の全機展示を行い、来場者に実物大の迫力を感じてもらうことができた。また機体展示やポスター展示を見た来場者からの質問対応を通じて、一年生をはじめとしたメンバーが解説を行い来場者との交流を深めることができた。来年度は、より集客に力を入れてさらなる来場者数の増加を見込みたい。

実施風景 (写真)



図 2 試験飛行の様子



図 1 大学祭展示の様子
(左：機体展示、右：フライトシミュレーター)

【提出方法】 指定された期限までに本紙を作成の上、電子ファイルで提出してください。

E-mail でも受け付けます。

【提出先】 工学研究科支援室 (kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp)